

南部地区人権教育実践報告会の概要

平成26年度「南部地区人権教育実践報告会」は、7月29日、『朝霞市民会館ゆめばれす』を会場に671名の参加をいただき、盛大に開催されました。

全体会では、開会セレモニーの後、小学校2年生から高校生までの10名の児童生徒による人権作文の発表が行われました。

その後、7つの人権課題ごとに分科会に分かれて、充実した実践報告が行われました。



分科会のテーマと参加者数（役員等を除く）

分科会名	テ　　ー　　マ	参加者数
同和問題	○一人一人を大切にする保育を目指して ○自身を大切にし、他者への思いやりを深める人権教育	95名
子　　供	○「家庭教育学級」における学びの中から育まれた思いやりの心 ～児童虐待の発見と通報まで～ ○一人一人が生き生きと育つ保育を目指して ～乳幼児の遊びを通して～	181名
高　　齢　　者	○学校と併設されている高齢者施設（三世代交流館）や地域の高齢者を 招いての交流活動を通じた取組 ○人とのかかわりの中で育つ心 ～昔遊びを通して～	53名
障　害　の あ　る　人	○自己肯定感を高め、自尊感情をはぐくむ ～通級指導教室での取組を通して～ ○障害のある生徒の進路保障	92名
女　　性	○新座市における男女共同参画の取組について ○自分らしさとそれを認め合う教育を目指して	51名
外　国　人	○お互いの人権を尊重して、共に生きる明るいまちに ○本校における他者理解を育む国際理解教育	57名
その他の 人権問題	○子供の豊かな人権感覚を育む ～連携交流活動を通して～ ○情報教育を通して豊かな人権感覚を育む実践	56名